Ogawa Washi Festival 2025 =

和紙の魅力に「五感」で触れよう



11月の小川町は

「和紙フェス月間」

開催

11 小川27 和紙の日

11月27日は2014年に石州半紙・本美濃紙・細川紙の 手漉和紙技術がユネスコ無形文化遺産に登録された 日で小川町ではこの日を「小川和紙の日」として制 定しました。

11/1~30

November 1st (Sat) ▶ 30th (Sun)







町内各所で開催中のプログラムは <mark>裏面</mark>で場所・日時をご確認ください。

主催/小川町(にぎわい創出課) お問合せ 0493-72-1221(代) 協力/小川町教育委員会・小川町商工会・小川町農業委員会 埼玉県小川和紙工業協同組合・細川紙技術者協会・小川町観光協会



体験·販売

11月3日(月・祝) 文化の日

小川町商工祭

場所/小川町役場庁舎前広場 10:00~15:00

- ●折染め体験:1回200円
- ●和紙加工製品販売(おりがみ、しおり、はがき等)

11月23日(日・祝) 勤労感謝の日

小川町農業祭

場所/小川町役場庁舎前広場周辺 9:00~13:00

- ●和紙の原料の楮とトロロアオイを展示
- ●和紙の原料処理で大事な作業のひとつである"かずひき"を 体験することができます!

展示

※入場無料

11月22日(土)~11月30日(日)

手漉き和紙後継者育成事業研修生の作品展示

場所/小川町和紙体験学習センター

小川町・東秩父村合同で実施している後継者育成研修に参加 されている研修生が自分で漉いた和紙の展示やその和紙を使用 して作製した様々な和紙作品を展示します。

11月1日(土)~11月30日(日)

伝統の色365色 ~小川和紙~ いにしえの和紙

場所/道の駅おがわまち(伝統工芸施設)

11月21日(金) おがわ学フォーラム

場所/各小学校公開授業時間内

町内の各小学校にて児童が作製した作品を展示 公開授業 一般の方々も参加可能

※詳しくは「おがわ学フォーラム」のチラシをご確認ください。

access アクセス

● 小川町役場

東武東上線 小川町駅下車 徒歩5分

- 小川町和紙体験学習センター 東武東上線 小川町駅下車 徒歩12分
- 道の駅おがわまち 伝統工芸施設

東武東上線小川町駅下車 川越観光バス「パークヒル行き」伝統工芸会館前下車 (乗車時間約10分)

小川町駅下車 観光案内所でレンタルサイクル 15分

見学講演

主ち歩き

11月23日(日・祝)

~11月24日(月·振替休日)

細川紙技術者協会による見学会・講演 場所/小川町和紙体験学習センター

●協会合同研修見学会 ※入場無料

細川紙後継者の研修風景をご覧になれます。 23日 紙漉き・紙干し・かずひき 24日 紙干し・かずひき (9:00~12:00)

●協会の研修報告展示会 ※入場無料 研修員の昨年の研修内容と作品を一堂に展示します。

時 間 9:00~16:00

●講演会 24日 13:30~ ※講演参加費無料 題名 県立製紙工業試験場とその関わった人たち 講師 新田文子 氏 (小川町立図書館長)

人数 20名(先着順)

お問合せ先 細川紙技術者協会 TEL.0493-72-0079 アドレス:contact@hosokawashi.jp

11月22日(土)~24日(月·振替休日)

わしのねり 和紙再興プロジェクト

手漉き和紙絵巻鳥獣戯画展

in 武蔵の小京都・小川町

場所/栃本観音堂横 緑会館 (小川町駅より徒歩約10分)

22日 12:00~16:00

【入場料】 (¥1,000-(税込)

23日 10:00~16:00 24日 10:00~15:00

「スタンプ台紙付き」

国宝鳥獣戯画を伝える高山寺公認で、

三紙(石州半紙・本美濃紙・細川紙)を使用し、手漉き 和紙ができるまで(原料生産~手漉き)が描かれた手漉 き和紙バージョン「鳥獣戯画」巻物 戌。

縦30.4cm×全長1148.4cm

鳥獣戯画展示に加えて、和紙関連作品の展示、 町内4か所をめぐる鳥獣戯画スタンプラリー (記念手漉き和紙はがきになる) やトロロアオイ 食品の試食も用意してお待ちしています。

主催・企画/わしのねりプロジェクト協力/栂尾山高山寺・京都市 後援/小川町・小川町観光協会



11月毎週末は、通常メニュー以外のワークショップを実施 和紙パラシュートづくり等

場所/道の駅おがわまち(伝統工芸施設)

体験型マルシェ 11月30日(日) 和紙作家さんたちの和紙商品販売





